



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社  
 コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西村 武  
 (氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	798	△5.3	9	△60.2	3	△85.2	0	△93.1
28年3月期第1四半期	842	0.2	23	50.9	22	57.7	13	41.4

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期第1四半期	0.06	—	—	—
28年3月期第1四半期	0.89	—	—	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円銭	円銭	
29年3月期第1四半期	3,437	1,163	1,163	33.9	79.61			
28年3月期	3,509	1,183	1,183	33.7	80.96			

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 1,163百万円 28年3月期 1,183百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1,751	1.9	71	△21.7	62	△27.7	48	△14.2	3.35
通期	3,486	0.8	160	15.8	142	12.1	104	△9.2	7.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	14,672,333 株	28年3月期	14,672,333 株
29年3月期1Q	51,249 株	28年3月期	51,249 株
29年3月期1Q	14,621,084 株	28年3月期1Q	14,623,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー監査手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資が伸び悩み、急速な円高の進行や、中国をはじめとする新興国や資源国等の景気停滞の影響を受け、景気回復は不透明な状況で推移しました。また、英国の欧州連合離脱問題を受け、先行きは依然として不透明な状況が見込まれます。

このような状況下において当社は、顧客の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、工場の生産性を高める取り組みを継続してまいりましたが、受注が低迷しました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は798百万円（前年同四半期比5.3%減）となり、減収による影響で、営業利益9百万円（前年同四半期比60.2%減）、経常利益3百万円（前年同四半期比85.2%減）、四半期純利益0百万円（前年同四半期比93.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①チェーン事業

国内では、工作機械業界向けが好調に推移しましたが、運送機械業界、搬送機械業界向けが減少しました。一方、輸出においては、アジアや南米向けが減少しました。これらの結果、売上高は721百万円（前年同四半期比6.0%減）、営業利益は39百万円（前年同四半期比33.9%減）となりました。

## ②金属射出成形事業

医療機器分野を中心に受注拡大に務めました。その結果、売上高は66百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益は12百万円（前年同四半期比66.0%増）となりました。

## ③その他事業

その他事業の売上高は10百万円（前年同四半期は10百万円）、営業利益は7百万円（前年同四半期比0.6%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は3,437百万円で前期末に比べて72百万円減少しました。これは、前期末と比べ、たな卸資産が23百万円増加し、現金及び預金が49百万円、売上債権が24百万円減少したことを主要因として、流動資産が2,329百万円と51百万円減少したこと、また、投資有価証券が20百万円減少したことを主要因として、固定資産が1,107百万円と20百万円減少したことによるものです。

## (負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、2,273百万円で、前期末に比べて52百万円減少しました。これは、前期末と比べ、未払費用（流動負債その他）が54百万円増加し、賞与引当金が27百万円、設備支払手形（流動負債その他）が30百万円減少したことを主要因として、流動負債が1,447百万円と0百万円増加したこと、また退職給付引当金が9百万円増加し、社債が13百万円、長期借入金が48百万円減少したこと等により、固定負債が826百万円と53百万円減少したことによるものです。

## (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、1,163百万円で、前期末と比べ19百万円減少しました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少21百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は33.9%になりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第2四半期累計期間及び平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	424,483	374,956
受取手形	691,867	702,517
売掛金	481,923	446,578
有価証券	5,470	5,470
商品及び製品	192,024	196,178
仕掛品	325,593	337,179
原材料及び貯蔵品	236,698	244,022
その他	23,812	23,084
貸倒引当金	△100	△100
流動資産合計	2,381,773	2,329,888
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	182,424	179,398
機械及び装置(純額)	381,108	391,590
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	44,818	36,267
その他(純額)	20,337	21,361
有形固定資産合計	871,576	871,505
無形固定資産	21,313	19,783
投資その他の資産		
投資有価証券	114,734	93,939
その他	120,732	122,880
貸倒引当金	△784	△784
投資その他の資産合計	234,682	216,035
固定資産合計	1,127,571	1,107,324
資産合計	3,509,345	3,437,213

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	458,440	467,155
買掛金	151,633	160,767
短期借入金	606,297	600,056
未払法人税等	5,969	4,475
賞与引当金	36,475	9,471
その他	187,227	205,083
流動負債合計	1,446,042	1,447,009
固定負債		
社債	65,000	51,700
長期借入金	466,492	417,848
退職給付引当金	282,347	291,986
役員退職慰労引当金	38,620	38,620
その他	27,088	26,091
固定負債合計	879,549	826,247
負債合計	2,325,592	2,273,257
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△42,849	△41,952
自己株式	△5,441	△5,441
株主資本合計	1,186,889	1,187,786
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,137	△24,262
繰延ヘッジ損益	0	431
評価・換算差額等合計	△3,136	△23,830
純資産合計	1,183,752	1,163,955
負債純資産合計	3,509,345	3,437,213

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	842,511	798,088
売上原価	691,560	664,557
売上総利益	150,951	133,531
販売費及び一般管理費	127,706	124,290
営業利益	23,244	9,240
営業外収益		
受取利息	24	13
受取配当金	2,690	2,760
為替差益	1,247	—
その他	792	713
営業外収益合計	4,755	3,487
営業外費用		
支払利息	4,340	3,786
為替差損	—	3,983
その他	1,608	1,697
営業外費用合計	5,948	9,468
経常利益	22,051	3,259
特別損失		
固定資産廃棄損	259	0
特別損失合計	259	0
税引前四半期純利益	21,791	3,259
法人税、住民税及び事業税	8,720	2,362
法人税等合計	8,720	2,362
四半期純利益	13,070	896



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	768,247	64,145	832,392	10,119	842,511	—	842,511
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	768,247	64,145	832,392	10,119	842,511	—	842,511
セグメント利益	59,366	7,361	66,727	7,600	74,327	△51,083	23,244

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。  
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに  
 帰属しない一般管理費であります。  
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	721,799	66,169	787,968	10,119	798,088	—	798,088
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	721,799	66,169	787,968	10,119	798,088	—	798,088
セグメント利益	39,216	12,221	51,437	7,646	59,083	△49,843	9,240

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。  
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに  
 帰属しない一般管理費であります。  
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。